

国産スギの間伐材、未利用材を使って、日本の森と山村を豊かに。

組手什95

今、日本の人工林では間伐が行き届かず、環境面からも、林業生産面でも、防災面でも、非常に危険な状況にあります。一刻も早く間伐を進めなければなりません。

また、間伐されてもそのまま切り捨てられることが多く、その利用を促進して海外の森林破壊や地球温暖化の防止に貢献することが求められています。



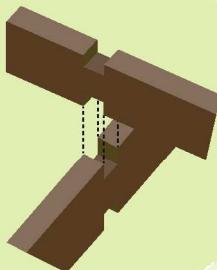
10,000円 20本以下でできるもの



約 30,000円～40,000円 60～80本でできるもの

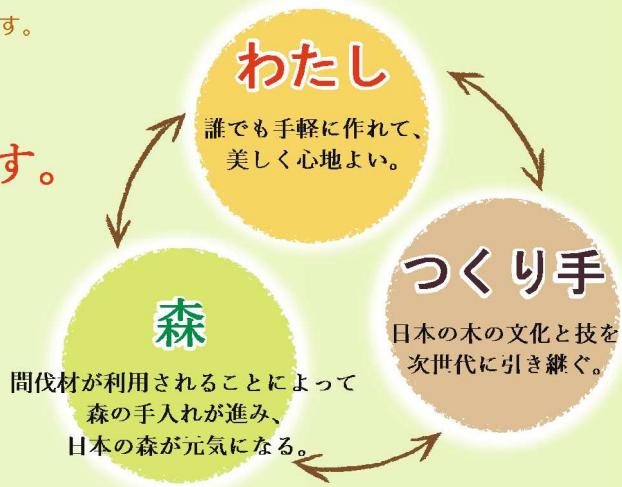


組手什95 は、500円/2m のこぎりで切って使って頂きます。カットした物も提供できます。



縦横に組み合わせるだけで、自由に家具や小物を作成できます。

ねじや釘は不要。作りたいサイズにのこぎりでカットして、部材の組手同士をゴムハンマーを使ってめ込みます。表面加工をしていないので、国産の杉材の、森の香りが部屋いっぱいに広がります。天然の木材の手触りや、使い込むことによる経年変化も楽しめます。



什

ジュエと読みます。今日では使われなくなってしましましたが、什器とは日常生活で用いられる身の回りの道具のこととて、家具ばかりではなく、食器なども指していました。

会津藩における藩士に、子弟を教育する組織名にも、『什』が用いられていたそうです。『人』と『十』という二画文字を組み合わせた漢字のつくりに、『人々が交わり、長所を活かし、短所を補う』、という意が込められていたのでしょうか。



組手

クデと読みます。組手と書いてクデと読ませるのは、木工に携わってきた職人ことばのようです。

双方に切り欠きを施し互いをかみあわせることで木材の本性特性である粘り強さを活かし、欠点とされる『反り・捻じれ・曲がり』を補正することにあります。

くでじゅう
組手什

一つひとつの材料は細く、弱くとも、組手を幾重にも組むことにより、韌やかに強くなる。

組手什おかげまわし

製品に関係した人たちみんなの「おかげ」がぐるぐると日本の社会に回る。このしくみを、私たちは「おかげまわし」と呼んでいます。

購入代金の一部が森林整備団体に支援されます。組手什は、林地残材集荷プロジェクト～木の駅プロジェクト～を応援します。

この組手什95 は95ピッチ(80+15mm)です。他に、100ピッチがあります。すでにお手持ちがあれば、ご確認ください。

くでじゅう 組手什とは

木材の主用途以外の、捨てられる部分から、断面40×15mmの細い平板に、組手(クデ)を加工した棒状の組立部材です。



この組手什は、都市の家庭やオフィスと、水源の森と村をつなぐ架け橋です。皆さんが暮らしこの中で木の感触や香り、快適な木装空間を楽しむことによって、廃棄される間伐材や未利用材に新たな価値を与え、森と山村を潤します。



さあ、何よりもまず、楽しみながら組み立てて下さい。手を掛ける楽しさ疲労と達成感、木の香りと触感から、山の景色を想い語ってみて下さい。

組手什 95

組手什おかげまわし東海 長坂木材工業株式会社

〒461-0044 名古屋市東区矢田東1-7

Tel. 052-711-5257

Fax. 052-711-5215

nagasaqa@live.jp

代表取締役 長坂 洋



地下鉄ナゴヤドーム前 3番出口より徒歩1分
瀬戸街道沿い 街道東側 三菱電機ライフネットワーク南隣

組手什の注文、問い合わせは弊社まで
Yahooショッピングでも営業中

[組手什](#) [検索](#)

[くでじゅう](#) [検索](#)

“森と人をつなぐ”

木をつかうことによる森づくり



組手什おかげまわし東海